

平成 28 年 9 月総務企画委員会 議事概要

H28.10.3 作成

日 時：平成 28 年 9 月 20 日（火） 18：00～19：40

会 場：建築士会 会議室

出 席：（担当副会長）長田 喜樹

（委員長）芝 京子

（委員）加藤 清、加藤 高明、菊嶋 秀生、玉野 直美、沼田 有二、村島 正章、八重野みどり

欠 席：（副委員長）山成 芳直 （委員）天神 正志、伊藤 誠一

オブザーバー：須藤専務理事

<確認事項>

1 前回(7/19)議事録の確認【資料 1】

メーリングリストで事前送付済みの原案について、特段の異議なく承認された。

<協議事項>

1 役員選任規程の改正について【資料 2】

- ・副会長より、前回の議論の方向（「概ね 75 歳を限度」との理事推薦条件は改める）を踏まえた「役員選任規程」の改定案を説明（案の 1 は全文削除、案の 2 は「75 歳」を外した文章へ修正）。

（質疑）

（専務理事）・改定のきっかけとなった総会での意見には、「70 歳以上会員の会費減額措置が廃止されたのに、高齢者の理事就任が制限されるのは不公平」との意見のほか、「過去、理事になっても不熱心な人が見受けられたが、本人のやる気を確認しているのか」といった意見もあった。案の 2 の文章修正案では、そうしたニュアンスも含ませることができる。

（委員）・見識をお持ちの会員が選挙世話人に就任しているのだから、不適格な方は自ずと推薦されないものと期待できるのでは。

（委員長）・理事就任にあたっては、職務に専念するといった誓約書をいただいているのか。

（専務理事）・いただいていない。なお「適切な新旧交代」という表現が新たな議論を招くようであれば、条文を分割して推薦理由・判断の優先順位づけをする手もある。

（委員）・たとえば、「世話人会は、候補者の業務遂行の意向を確認するものとする」でいったん切ったうえで、推薦にあたっては「広く各界の有識者の登用と適切な新旧交代」を次の条文として加えてみてはどうか。

（副会長）・いただいた意見をもとに修正案を検討したいので、一任願いたい。→異議なし

2 新規事業について【資料 3】

- ・副会長及び専務理事より既存住宅インスペクター養成等の新規事業案について説明。
- ・専務理事からインスペクション業務をめぐる状況について補足説明。
 - ・既存住宅リフォームの推進策については、補助金が廃止される見込みであり、代替策は見えていない状況。
 - ・宅建業法の重要事項説明書に記載されるインスペクション履歴については、所要資

格の再編が行われる模様で、関係団体間で綱引き(建築士の独占業務とできるか否か等)があるらしい。12月にならないと決着がつかないとのこと。

(質疑)

(委員長)・瑕疵担保協会及び日事連主催の資格講習を受けたが、講習内容以前に、既存住宅の状況を的確に評価するという、業務自体の難しさを痛感した。

(副会長)・新規事業の方向性に大きな異論がなければ、引き続き事務局で実現可能性等を検討していきたい。

3 賀詞交換会の開催場所について

- ・委員長から、調査した15か所の会場候補案について収容人員や料金等を説明。また、専務理事より、追加の1か所案も説明。
- ・日程については、1月下旬を想定し、絞り込まれた数か所の会場について、事務局から個別にあたってみることにした → その後の打診結果で、新規会場は利用条件等に制約があることが判明したため、例年どおりナビオス横浜を会場、1月30日(月)開催と決定。

<報告事項>

1 賛助会員へのアンケートについて【資料4】

- ・専務理事から、9/15付で案により、賛助会結成の意向等についてのアンケートを発送した旨報告。

2 その他

- ・専務理事から、士会イベント用のウィンドブレーカーを制作した旨、実物を提示して報告。

<その他>

1 次回以降の委員会について

- ・以下のとおり決定

平成28年10月18日(火) 18:00～

11月15日(火) 18:00～

12月20日(火) 18:00～(終了後懇親会予定)